

ブラックホール大研究会

(前)同時講演 40分+10分、一般講演 20分+5分/10分+5分、ポスターセッションワーク 1分

2月24日			
13:00	13:05		はじめに
13:05	13:55	尾上真勝 東京大学IPMU	(前)First-Year Observations of High-redshift AGN with JWST
13:55	14:10	田中匠 東京大学	JWST COSMOS-Web 画像データから探るAGN 母銀河の性質
14:10	14:35	森口純 情報大学	Blue-excess dust-obscured galaxies と JWST extremely red objects の SED の相溶性
14:35	15:00	北木千 岡山工業高等専門学校	準放射状モデルで探る宇宙初期の暗黒とブラックホールの共進化
15:00 15:30 Coffee Break & Free Discussion			
15:30	16:20	奥拓樹 国立天文台	(前)ALMA望遠鏡が切り開いたAGN研究の最新線
16:20	16:35	澤村真生 東京大学	No galaxy-scale [CII] outflow detected in a z=6.72 red quasar with ALMA
16:35	17:00	大庭拓一郎 東京大学	Updated AGN Picture with Dusty/Dust-free Gas Structures and Effects of the Radiation Pressure
17:00	17:10	ポスターセッションワーク	
2月25日			
9:00	9:50	鳥羽慎保 国立天文台	(前)eROSITA衛星とすばるHSCによるAGNサイエンスと今後の展望
9:50	10:05	渡多野駿 総研大	Near infra-red variability found in the local young star-forming dwarf galaxy SBS 0335-052E
10:05	10:30	植島孝 筑波大学	高赤方偏移形成シミュレーション
10:30 11:00 Coffee Break & Free Discussion			
11:00	11:50	室戸大輔 大阪大学	(前)細河・超巨大ブラックホール共進化過程の理解に向けて
11:50	12:15	平野信貴 神奈川大学	ブラックホールの果としての現代宇宙学観測
12:15 13:45 昼食 & Free Discussion			
13:45	14:10	伊藤純太 筑波大学	原始暗河はAGNの共進化過程と宇宙再電離への寄与
14:10	14:35	梶形梨花 筑波大学	3次元統計流体計算で探る超大質量ブラックホールの起源・浮遊する種ブラックホールへの超臨界降着過程
14:35	15:00	名島毅大 名古屋大学	星間媒質中を高速移動するブラックホールが形成する星間コンクレイトと新たなブラックホール増産法の提案
15:00 15:30 Coffee Break & Free Discussion			
15:30	16:20	野村真雅子 弘前大学	(前)AGNアウトフローの理論研究とSMBHの進化
16:20	16:35	黒田祐太郎 筑波大学	降着円盤の乱流変動を考慮したラングミュアス変動型円盤風の研究
16:35	17:00	谷川剛 岐阜県立大学	不活性ブラックホール連星降着と増殖研究
17:00	17:25	森山智博 お茶の水女子大学	銀河物質起源の超大質量ブラックホールと環境反転銀河団結合ジェット
18:00	懇親会		
3月4日			
9:00	9:50	藤和弘 国立天文台永沢VLBI観測所	(前)Event Horizon Explorer
9:50	10:15	高橋幹弥 筑波大学	時間変動する観測イメージを用いたブラックホールスピンの推定
10:15	10:40	永井洋 国立天文台	NGC1275におけるジェット・降着流
10:40 11:10 Coffee Break & Free Discussion			
11:10	11:35	林隆之 国立天文台/慶応大学	高光度非外縁銀河における大規模ジェット活動とその影響
11:35	12:00	川勝望 兵庫県立大学	コクーン形成力学から探る3C84Lニシジェットバワーの時間進化とプラズマ組成
12:00	12:25	海老沢研 宇宙科学研究所	ブラックホール天体のX線スペクトル観測 ... わかってきたこと、まだわかっていないこと...
12:25 13:55 昼食 & Free Discussion			
13:55	14:45	水本祥希 福岡教育大学	(前)XRISM衛星が拓くブラックホールの物理
14:45	15:10	北寺真弘 宇宙科学研究所	Detailed X-ray Spectral Modeling of Cirrus X-1 Based on Radiative Transfer
15:10	15:35	小川陽司 宇宙科学研究所	XRISM Study on Ionized Absorbers of Seyfert Galaxies
15:35 16:05 Coffee Break & Free Discussion			
16:05	16:30	高橋弘充 広島大学	ブラックホールX線連星の電光観測
16:30	16:45	こ之本間登 東京理科大学	IXPE衛星によるCyg X-1のX線観測観測と短時間変動
16:45	17:10	谷本敦 筑波大学	The Origin of the X-Ray Polarization in the Centaurus Galaxy
17:10	17:25	竹林晃大 筑波大学	相対論的ジェット中における散乱を考慮した一般相対論的電磁輻射輸送計算
3月5日			
9:00	9:50	新井卓雄太 筑波大学	(前)ブラックホール降着円盤の数値シミュレーション
9:50	10:15	内海哲人 筑波大学	一般相対論的数値流体シミュレーションで探る、超ーブラックホール変りにおける超臨界降着円盤のエネルギーと物質の流れ
10:15	10:40	川島尚樹 東京大学宇宙線研	Lense-Thirring歳差運動を伴う降着流と相対論的ジェットの多波長放射特性
10:40	10:55	島田裕愛 筑波大学	一般相対論的数値流体力学シミュレーションによる超臨界降着円盤降着の研究
10:55 11:15 Coffee Break & Free Discussion			
11:15	11:40	川中宣太 国立天文台/東京郵立大学	超巨大ブラックホールの超大サイズに伴う降着成長における熱伝導の効果
11:40	12:05	五十嵐大一 国立天文台/立教大学	S5433ジェット噴出・伝導の2次元・軸対称シミュレーション
12:05	12:30	幸崎公純 Chungbuk National University	超巨大ブラックホール連星の合体過程で放射される重力波の電磁波対応天体としての銀河団環境
12:30	12:45	上野航介 筑波大学	機械学習を用いたエディンゲンシシシの推定
12:45	12:55	おわりに	
ポスターセッション			
浅田青樹 弘前大学	バルサータイミングアレイを用いたSMBH連星などの重力波源の方向推定法		
小出真晴 熊本大学	MAO降着流のどのようなブラックホール環境域における磁場構造モデル		
小林星雄 愛媛大学	grk選択を用いたz=2の電波銀河探索		
柴田結平 愛媛大学	すばる望遠鏡 HSC データと SDSS クエーサーカタログを用いた z=0.3-1.0 のクエーサー周辺環境の調査		
飯任俊 ハーバード大学	電磁反転が探る、ブラックホール付近の非熱的電子		
井上杜大 筑波大学	四重子磁場を有する中性子星への超臨界降着流の一般相対論的数値流体力学シミュレーション		
小川拓実 筑波大学	放射冷却を考慮した2温度計算による相対多効率円盤の温度構造の解明		
梶原幹直 筑波大学	細河とブラックホールの共進化過程における種ブラックホール質量の影響		